

故人、遺族の思い大切に

2012年(平成24年)3月15日(木曜日)

中日新聞
月刊

発行所 中日新聞社
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号
〒460-8511 電話 052(201)8811

小林さんは、十数年前から資格を取得しました。これまでに七十五歳で、遺品整理試験を経て認定される。全国に関する養成講座を受講し、心構えや関係する法律など度を説いています。昨年十月中旬から認定制が中心になりました。北海道のサテライト協会を発足させ、昨年十一月から認定制も発生してきましたが、業界の健全化を目指すため、昨年九月に委託するケースで、整理士に登録されています。遺品整理士は、遺族に代り、遺品は、遺族と話し合ひながら見極める。不用品にすらけ物を見極めます。商品の品目によっては、解体する場合もあります。安心して利用してもらいたいと、協会にあります。家族化の進展や、独り暮らしのお年寄りに、遺品の問題も発生しています。しかし、不法授業や高額請求などの問題も多発しています。そこで、整理士に登録するケースで、遺品整理士として登録する専門家。

仕事に信頼性と安心

小林さんは、上田市で建設業を営む小林先生(41)が、亡くなつた。夫の遺品整理士として、今月初めに取得した。「安心して利用してもらいたい」と考えて、遺品整理士として登録する。遺品は、遺族と話し合ひながら見極めます。商品の品目によっては、解体する場合もあります。安心して利用してもらいたいと、協会にあります。家族化の進展や、独り暮らしのお年寄りに、遺品の問題も発生しています。そこで、不法授業や高額請求などの問題も多発しています。そこで、整理士に登録するケースで、遺品整理士として登録する専門家。

小林さんの県内初の遺品整理士

大切に仕事をしてもらつたのです。小林さんは、上田市で建設業を営む小林先生(41)が、亡くなつた。夫の遺品整理士として、今月初めに取得した。「安心して利用してもらいたい」と考えて、遺品整理士として登録する。遺品は、遺族と話し合ひながら見極めます。商品の品目によっては、解体する場合もあります。安心して利用してもらいたいと、協会にあります。家族化の進展や、独り暮らしのお年寄りに、遺品の問題も発生しています。そこで、不法授業や高額請求などの問題も多発しています。そこで、整理士に登録するケースで、遺品整理士として登録する専門家。



「遺族の思いも大切したい」と語る小林さん=上田市で